

# 新型コロナウイルス感染症に関する注意事項（参加校へ）

## （１）感染防止の基本事項

- 三つの密を避ける対策をとる。
  - ・「密閉」空間にしないよう、こまめに換気する。
  - ・「密集」しないよう人と人との距離をとる。
  - ・「密接」した会話や発声は避ける（ソーシャルディスタンス）。
- こまめに石鹸で手洗い、またはアルコール等で手指消毒をする。
- 原則、マスクを着用する。
- 咳をする場合はマスク着用、ハンカチや袖口で口を覆う（咳エチケット）。

## （２）大会全般における注意事項

- ① 厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をスマートフォンにインストールし、積極的に活用する。
- ② 競技場を利用する参加者全員の「健康状態申告書（参加校用）」を必ず毎日、提出する。この「健康状態申告書」が提出された者のみ、その日の ID カードを配付する（引率顧問も同様）。
- ③ 大会当日、体温 37.5℃以上の発熱、咳・咽頭痛などの症状がある場合、体調不良の場合は競技に参加しない。
- ④ タオルやボトルの共用はしない（マイタオル、マイボトルを持参）。
- ⑤ 競技前後には石鹸でしっかり手洗い、またはアルコール等で手指消毒を必ず行う。
- ⑥ 大会期間中は原則、マスクを着用する（ウォーミングアップ・クーリングダウン中、競技中以外）。移動中も同様とする。
- ⑦ 観覧中は大きな声で会話、応援等はしない。
- ⑧ 飲食（特に昼食）する際は、ソーシャルディスタンスを確保し、同方向を向いて飲食する（向かい合う、円になる等密集した状態での飲食しない）。
- ⑨ 待機場所としてテント等を使用する場合は、密閉空間とならないよう十分な換気を行う。
- ⑩ 競技前後のミーティングは三つの密を避け、必要最低限・短時間で行う。
- ⑪ 大会期間中、発熱等の症状を訴える生徒が出た場合、保護者の迎えを依頼するなど各学校で対応する。また、その場合、各都県専門部委員長を通じて大会本部へ至急知らせる。
- ⑫ 大会後、感染が確認された場合、所属する学校や各都県の行政機関の指示に従って対応し、速やかに大会本部へ連絡する。